

第9回例会 「タッチについて」

チェンバロを演奏する際、鍵盤のタッチが音色や作曲構造に
どのような影響を及ぼすかを、ワークショップ形式で考察していきます。
正会員のためのイベントです。

講師：渡邊 順生

すでに会報でお知らせしている日時より1ヶ月後に変更となりました

●日 時： 3月19日（水）14：00 - 16：00 （当初とは変更されましたのでご注意ください）

●会 場： 古楽研究会 Space1F（最寄駅 有楽町線／副都心線 要町駅）
<http://www.space1f.com/>

●参加費： 受講料 4,000 円 / 聴講料：2,000 円

●課題曲（受講希望者） 次の楽曲より1つを選んでご用意ください。

1. イタリア協奏曲 BWV971より 第1楽章 または 第3楽章
2. 半音階的幻想曲とフーガ BWV903より Fantasia
3. フランス風序曲 BWV831より Overture ※
4. パルティータ第2番 BWV826より Capriccio
5. パルティータ第4番 BWV828より Overture ※
6. イギリス組曲第2番 BWV807より Prélude
7. イギリス組曲第3番 BWV808より Prélude

※Overtureについては、前半のゆっくりとした部分のみでも、後半のフーガ部分を含めても、どちらでもよいこととする。

●お申込み・お問合せ

お名前、お電話番号、メールアドレス、受講／聴講の別、受講の場合は希望曲目を、以下のいずれかの方法でお知らせ下さい。多数のご参加をお待ちしております。

お電話の場合 080-9661-8196（日本チェンバロ協会お問合せ専用電話）

お問合せ可能時間／毎週火曜日 10時～19時、3月12日～19日 10時～19時

Eメールの場合 passepiede@gmail.com（第9回例会係。件名に「第9回例会」とお書き下さい。）